愛知県農業水産局農政部農業振興課
野 生 イ ノ シ シ 対 策 室

野生イノシシの豚熱ウイルスに対する免疫獲得状況について
2026 年度第 1 四半期(2026 年４～６月)

２０２６年7月

2026 年度第 1 四半期(2026 年４～６月)に**捕獲**された野生イノシシのうち、**96** 個体の抗体検査を実施し、34 個体から豚熱ウイルスに対する抗体が検出されました。その結果、**免疫獲得率は 35.4%**となり、前年度の同時期に比べて **2.9** ポイント**上昇**しました(図１)。

また、この期間、99 個体で豚熱ウイルス遺伝子検査を実施し、陽性と判定された個体はありませんでした。

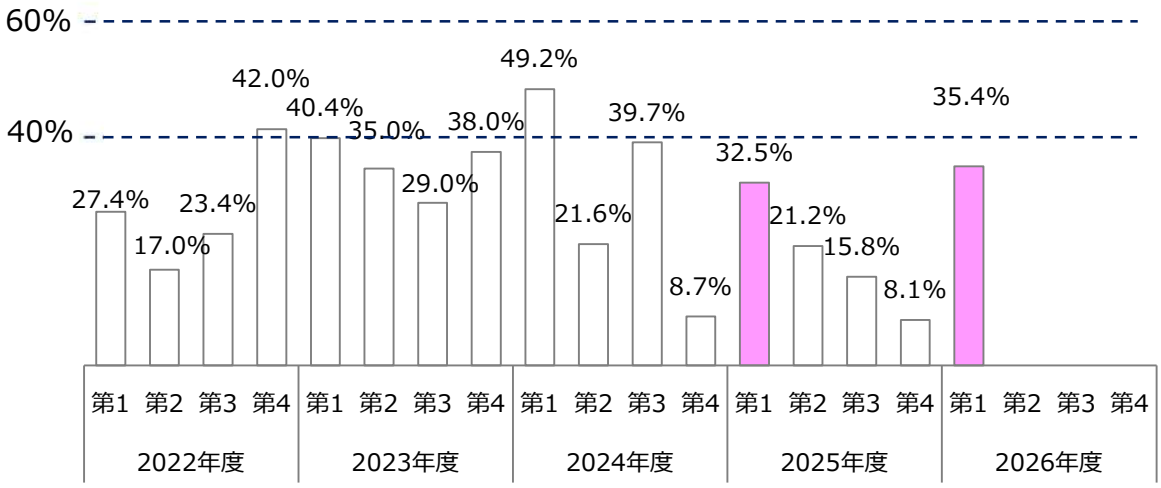


図1　愛知県の野生イノシシの免疫獲得率の推移(四半期ごと)

【参考：免疫獲得状況の調査方法及び評価について】

捕獲個体の血液を検体とし、豚熱ウイルス外殻タンパク質に対する抗体が検出されれば免疫を獲得していると判定します。欧州委員会が 2010 年に公表したガイドラインによれば、感染拡大防止のためには少なくとも 40%の免疫獲得率が必要です。集団免疫状態と評価できるのは、免疫獲得率 60%以上とされています。